

安全・安心な市民生活を応援
八街市消費生活センター



思いがけない高額請求
チラシを見て頼んだ
廃品回収

★相談事例1

他県に住む親がチラシを見て、廃品回収を事業者依頼した。チラシには「廃品回収代金が8万円」と書かれていたが、実際には47万円請求され、支払ってしまった。

★相談事例2

不用品の処分をしてもらおうと、投げ込みチラシの事業者に電話をすると「費用は3万円くらい」と言われたが、来訪すると30万円を提示された。高いとは思ったが、仕方なく支払った。

＜相談員のアドバイス＞

投げ込みチラシなどを見て事業者に廃品回収を依頼する場合、チラシに記載されている金額で契約できるとは限りません。事前に複数の事業者から見積もりを取り、料金だけでなく作業内容も比較検討しましょう。

作業終了後に突然高額な金額を請求されるケースもあります。契約時や作業開始前に追加料金がないか確認しましょう。

作業時は家族や周りの人に立ち会ってもらうことも大切です。

ネット上の見知らぬ相手とのチケット取引はリスクが伴います

★相談事例1

アイドルグループのコンサートチケットを譲ってくれる人がいないかSNSで探し、チケットが余っている人を見つけた。連絡して、チケット代金1万3千円を振り込んだが、その後連絡が取れなくなり、結局コンサートにも行けなかった。

★相談事例2

SNS上で、「コンサートチケットを譲る」という人や取り引きし、6万円振り込んだ。当日QRコードを提示したところ、重複チケットと分かり入場できなかった。

＜相談員のアドバイス＞

インターネット上の見知らぬ相手からコンサートなどのチケットを購入するのは大きなリスクが伴います。また、転売されたチケットでは、公演会場に入れないケースもあります。

このような取引は販売者も



八街市消費生活センター
開設日 毎週月曜～金曜日
(祝日・年末年始を除く)
午前9時～正午
午後1時～4時
相談専用電話(相談無料)
03-5614-0189

全国消費生活相談員協会
土曜・日曜日の相談
03-5614-0189

公益社団法人
全国消費生活相談員協会

商工観光課
0443-1405

まちのわだい

やちまたイングリッシュ・キャンプ
～一日国内留学体験～

英語への興味関心を高めるため、八街市教育委員会では初めての取り組みとして、英会話しながら活動する「やちまたイングリッシュキャンプ」を8月29日(水)に行いました。

会場となった朝陽小学校には、市内各小学校から47人の児童が集まり、9人のALT(外国語指導助手)から、次々と繰り出される質問にも臆することなく、堂々と答え、英語でコミュニケーションをとる楽しさを体験しました。

参加した児童からは、「ALTの先生の英語が意外と理解できた」「来年もぜひ参加したい」などの声が届きました。

将来、八街市と海外をつなぐ架け橋となる人材が育つことを期待しています。



長寿をお祝いする敬老会を
市内9カ所で開催しました



9月16日(日)・17日(月)・24日(月)・30日(日)に市内9カ所で敬老会が開催されました。

当日は、各地区ごとに園児や児童、中学・高校生、有志の方々による多彩な催しで長寿をお祝いするなど、参加された方々はそれぞれ楽しいひとときを過ごされました。

